

江東公会堂(ティアラこうとう)

ティアラ・クラシックス 2024
脇岡洋平の気ままにピアノコンサート

若手アーティストによるクラシック・コンサートをシリーズ公演にて
継続して開催している「ティアラ・クラシックス」。

今年度第3回目のティアラ・クラシックスには脇岡洋平が登場！

誰しも一度は耳にしたことのあるあの曲が、彼の比類なき
音色で鮮やかに甦る。東京藝大からベルリン“ハンス・アイスラー”
音楽大学、さらにハンガリーのリスト音楽院で研鑽を積んだ
俊英ピアニスト脇岡洋平がティアラ・クラシックスだけの特別
プログラムをお届けします。

【開催日時】 2024年11月9日(土)
14:00開演 16:00終演予定

【会 場】 ティアラこうとう 小ホール
〒135-0002 江東区住吉 2-28-36
TEL.03-3635-5500

(東京メトロ半蔵門線・都営新宿線「住吉」駅 A3 出口徒歩4分)

【料 金】 全席指定 一般 4,000円 ティアラ友の会 3,600円 ※当日各500円増
※6歳以上入場可

【出 演】 脇岡洋平

【曲 目】 リスト／ラ・カンパネラ、ショパン／ノクターン op.9-2、
坂本龍一／戦場のメリークリスマス ほか

【お申込み】 ティアラこうとうチケットサービス 03-5624-3333(9:00~21:00)
<https://www.kcf.or.jp/tiara>



この度貴社媒体でぜひ本事業をお取り扱い頂きたく情報をご案内させていただきました。
取材していただける場合は、ご一報いただけましたら幸いです。

【発信元】公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

管理課広報担当：上村、伊藤 TEL.03-3644-8119

脇岡洋平 プロフィール

5歳よりピアノを始め、東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京芸術大学音楽学部を卒業。2010年ベルリン”ハンス・アイスラー”音楽大学大学院コンツェルトイグザーメン課程の卒業試験において最高点で卒業し、国家演奏家資格を取得。その後1年間ブダペストのリスト音楽院にて学ぶ。

在学時より、かずさアカデミアピアノコンクール、日本音楽コンクール、浜松国際ピアノアカデミーコンクールなどの国内のコンクールをはじめ、カラブリア国際ピアノコンクール、ポルト国際ピアノコンクール、アルトゥール・シュナーベルピアノコンクール、フランツ・リスト 賞国際ピアノコンクールなどの数々の国際コンクールにて入賞を重ねる。

2005年度より明治安田文化財団奨学生に2年間、2007年度文化庁海外研修生、また2008年度よりローム音楽財団研修生となる。

これまでに藝大フィルハーモニア、ニューフィルハーモニー千葉、東京シティ・フィルハーモニック交響楽団、ジョイフルオーケストラ高知、日本フィルハーモニー、ブランデンブルグ交響楽団、ベルリンコンツェルトハウスオーケストラ等と共演。特にブランデンブルク交響楽団と共演したシューマンのピアノ協奏曲はドイツ国内の音楽雑誌、新聞等で高い評価を得た。

また2010年、2012、2015、2023年に東京文化会館小ホールにて開催したリサイタルでは国内の音楽誌上にて高い評価を受ける。2009年より定期的にブダペストのリスト博物館のリサイタルシリーズに出演し、2013年春にはリストソサイエティーに招かれ、同博物館にて開催されたワーグナー＝リスト音楽週間のオープニングセレモニーに出演。2017年にはドイツ、ハンガリーにてリサイタルに出演し好評を博す。

室内楽では、鈴木良昭(クラリネット)、アンナ・マリア・パーマー(ソプラノ)、ディルク・アルトマン(クラリネット)、江口心一(チェロ)、伝田正秀(ヴァイオリン)、幣隆太郎(コントラバス)各氏等と共演を重ね、落語家春風亭愛橋師匠とのコラボレーションなど、幅広く活躍。

現在ソロピアニストや室内楽奏者として日本各地及びヨーロッパで活動し、後進の育成やコンクールの審査にも携わっている。元東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校非常勤講師。現在日本大学芸術学部教授。

この度貴社媒体でぜひ本事業をお取り扱い頂きたく情報をご案内させていただきました。取材していただける場合は、ご一報いただけましたら幸いです。

【発信元】公益財団法人江東区文化コミュニティ財団

管理課広報担当：上村、伊藤 TEL.03-3644-8119